



姉妹都市提携25周年記念

タイラー市から親善訪問団が来日します

平成4年に姉妹都市提携を結んだ、アメリカ合衆国タイラー市との交流が、今年で25年を迎えました。

今回で9回目となるタイラー市親善訪問団が10月28日(土)から11月1日(水)までの5日間本市を訪れます。これに合わせて25周年記念式典や交流事業などが行われます。

バラがつないだ姉妹都市交流

市は市制 25 周年記念事業の一環として、海外都市との姉妹都市提携を行うことを決め、平成元年7月に設置した「八千代市国際交流推進懇談会」で姉妹都市候補市の選定を行いました。この懇談会は、大学教授、市議会議員、市内団体の代表者などで構成され、「長く交流ができること」、「都市の規模、気候、特性などが似ていること」など、いろいろな角度から候補市の選定を行いました。

選定に当たっては、国際姉妹都市連盟（当時総務省所管）から 100 を超える候補市の紹介を受け、その後7から8都市に絞り込み、さらなる検討を重ね、タイラー市を含めた2都市が選考され、最終的には、平成3年3月12日に正式にタイラー市に申し入れすることが決まりました。両市の花がバラという共通点がタイラー市を選んだ決め手の一つになりました。



▲調印式で握手する故スミス・レイノルズ市長（左）と故仲村和平市長（右）

姉妹都市提携調印式は、平成4年5月16日にタイラー市のローズ・ガーデンで、また同年8月23日に本市の市民会館でそれぞれ行われました。正式な姉妹都市提携年月日は、最初に調印式が行われた平成4年5月16日です。

延べ18回、500人を超える相互交流

これまで八千代市からは10回260人、タイラー市からは8回269人の親善訪問団がそれぞれの市を訪問しました。タイラー市の訪問団は、八千代ふるさと親子祭で花火を楽しんだり、着付け、書道や陶芸などの日本文化を体験したりしました。また、タイラー市に訪問した際には、タイラー市制150周年記念祭や毎年タイラー市で盛大に行われる「ローズフェスティバル」などに参加して、パレードなどを見学しました。

平成5年12月には、タイラー市から中学生選抜サッカーチームを「コミュニティワールドカッ



▲アパッチベルズの見事な演技が披露されました

プサッカーin八千代」へ招待しました。平成8年と平成18年には、八千代少年少女合唱団がタイラー市を訪問し、コンサートを行いました。

姉妹都市提携20周年を迎えた平成24年には、若い世代にも姉妹都市交流を知ってもらおうと高校生の参加者を募集。選ばれた高校生10人を含む44人がタイラー市を訪問し、記念式典に参加しました。翌25年には、タイラージュニアカレッジからチアリーダーチーム「アパッチベルズ」とバンドチーム「アパッチバンド」のメンバーなど総勢98人が来日し、市民体育館でチアリーダー公演を行いました。

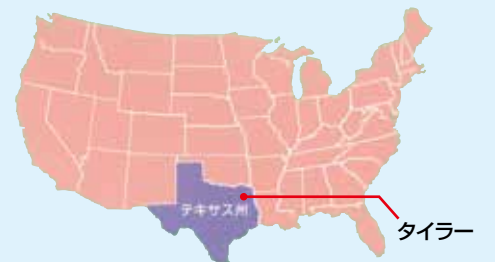
また、市内中学校で英語を指導する5人のALT（外国語指導助手）のうち、2人がタイラー市から派遣されています。

タイラー市は「バラの都」

タイラー市はアメリカ合衆国の南部、州では2番目に大きいテキサス州の北東部に位置しています。日本との時差はマイナス14時間。人口は本市の半分ほどですが、面積は約3倍です。

有数のバラの産地で「バラの都」といわれており、生産量はアメリカ国内の3分の1にもなります。ダウンタウンの西にあるローズ・ガーデンは全米最大級のバラ園です。5万6,600平方メートルの敷地に、約600種、3万2,000本以上のバラを栽培しています。

お互いの市の花がバラであることから、バラが取り持つ縁で交流が深まっています。



- 位置 テキサス州の北東部。ダラス・フォートワース国際空港から車で2時間ほどの所にあります。
- 人口 約11万人
- 面積 148.1キロ平方メートル
- 気候 8月の平均気温34度。1月の平均気温3度。日本と同様に四季があります。

広告

広告